

## 甲斐市教育委員会第5回定例会議事録

- 1 日 時 平成30年8月29日(水)午後1時30分
- 2 場 所 甲斐市役所 新館2階 教育委員会会議室
- 3 開 会 午後1時30分
- 4 出席者 【教育長】生山勝教育長  
【委員】新海宏子職務代理者 柳本博美委員  
中込正久委員 長田明美委員  
【説明員】三澤宏教育部長 加藤文雄教育総務課長  
内藤和彦学校教育課長 土屋達巳生涯学習文化課長  
梅原剛スポーツ振興課長 保坂和也図書館長  
小山田拓也指導監
- 5 傍聴人 なし
- 6 事務局 名取藤吾教育総務係長 柴崎唯教育総務係員
- 7 前回議事録の承認 平成30年度 第4回定例会議事録 「承認」
- 8 教育長からの報告
- 9 議 題 なし
- 10 その他
  - (1) 平成30年度運動会・学園祭への出席調整について
  - (2) 平成31年度県教育施策及び予算に関する要望書について
  - (3) 平成30年度第2回管理主事市教委訪問について
  - (4) 平成30年度「やはたいぬくん こどもあいさつ運動 字をおぼえようキャンペーン」について
  - (5) 中北地区教育委員会連合会 県外研修について
  - (6) 「甲斐っ子安心メール」の登録状況について
  - (7) 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果について
  - (8) 平成30年度山梨県学力把握調査の結果について
  - (9) 平成30年度山梨県大弐書道展入賞者について
  - (10) 平成30年度甲斐市図書館特別整理期間について
  - (11) 9月の行事予定について
- 11 閉 会 午後3時30分

## ○開 会

事務局

開会を宣する。

## ○あいさつ

委 員

あらためまして、こんにちは。まだまだ暑い日が続きまして、たまに30度なんて聞くと今日は涼しいなんて思ってしまうのですが、昔は30度を超えると暑かったのに今はもう38度が当たり前になってしまいました。学校もエアコンをいいタイミングで付けていただいて、フル活用していることと思います。

さて、夏休みの宿題に読書感想文がありますが、一説には、読書感想文が子どもを本嫌いにしているのではないかという話もあり、本を読んだら感想を書かなくてはならないというプレッシャーを子どもに与えているとおっしゃる方もいます。しかも最近はインターネットで検索すると本の上手な感想文の例文が載っていたり、中にはコメント欄に「私の子どもが小学生の時に賞を取った作文です」などと書かれている作文が通販サイトに出品されていたり、また、それを買う方がいらっしやったりと、本を読むことよりも、それをやり過ごす方法に知恵を使っている方がいることを悲しいと感じました。

6月に公表された文科省の全国学力テストを基にした調査分析の中に、たとえ親の収入が高くなくても、規則正しい生活や、日常的に本を読む習慣がある家庭のお子さんは好成績の傾向があるという分析結果が出ています。小さいころから親が子どもに本を読み聞かせをしている、また、そのお子さんに本を読むという習慣があると成績がよい傾向にあるようです。読書は本当に読み解く力を育て、色々な表現方法を学ぶ機会です。

先般、校外学習で熱中症になってしまったという悲しい事故がありましたけれども、あの時のお子さんはとにかく疲れたということを訴えていて、その時に頭が痛いとか吐き気がするという熱中症の症状があったものの、表現する言葉や方法を知らなくてただ疲れたとだけ言

っていたことが対応の遅れに繋がってしまったというお話もお聞きしました。

とにかく、2学期はいろいろな学校行事も多いので、事故が無いようにすることも一番なのですが、学校行事の成果や結果を大切にするのではなく、取り組みの過程で得るものを大切にしてほしいなと思います。取り組みの中で普段あまり話す機会のない先生だったり言葉を交わしたことの少ない友達同士だったりコミュニケーションを取ったり、また、その中で子どもたちが自分を表現する機会をたくさん得られるような2学期になってほしいです。

それでは本日もよろしく願いいたします。

## ○教育長報告

### 教育長

それでは、8月の諸報告をさせていただきます。1ページをご参照いただきたいと思います。主なものについてご報告申し上げます。

まず2日の夜には、県体育祭り壮行会が竜王図書館視聴覚室で行われました。甲斐市は46種目556名の選手が参加します。期間は種目ごとに行われることから7月8日から9月23日までの日程となります。昨年の4位から少しでも上位に行けるよう健闘を祈ります。

4日の午前には、姉妹都市を締結しているアメリカのキオカック市の友好交流団のさよならパーティーが行われました。7月26日から8月7日まで10名の生徒と協会役員がそれぞれホームステイを行い、さよならパーティーでは別れを惜しんでいました。

7日の夜は、学校間交流事業を行っているオーストラリアのタラマラハイスクールに行く訪豪団の結団式が行われました。市内の4つの中学校から15名の生徒と当番校の竜王中学校の校長先生が団長となり、竜王中の教員と教育総務課の職員が随員でした。8月9日に出発し、20日までの12日間の日程です。

8日の午後、第40回全日本レディースソフトテニス決勝大会出場の補助金交付式を行いました。県予選で優勝した4名の選手は仙台市で8月17日から3日間行われる全国の決勝大会に参加するので健闘を祈りました。

同日の午後、甲斐市立図書館協議会委員の委嘱式が行われ、10名の委員を委嘱しました。再任は7名、新任は3名であり、2年間の任期中、図書館運営に対して貴重なご提言をお願いしました。

9日の午後2時30分より、タラマラハイスクール友好交流団の出発式が行われました。15名の交流団の不安と期待の両方の顔が印象的でした。人間として一回り大きくなって帰ってくることを願いました。

10日の午前には、中北地区教育委員会連合会理事会が中北教育事務所で行われ、職務代理の新海教育委員と出席しました。会議の主な内容は、今年度の教育事情視察研修についてと平成31年度「中北地教委連合会 法令外負担金」についてでした。視察研修はこの後、説明がありますが9月27日、目黒区の小学校の午前5時間制の研究発表会の研修と決まりました。

17日の午後には、市内18校への学校図書への寄付贈呈式がありました。平成27年度から毎年100万円分の図書が給排水設備事業を手掛けている株式会社レイコー様より贈られ、本当に有難いことです。毎年、学校司書も感謝しております。

20日の午前には、タラマラハイスクール友好交流団が甲斐国際交流協会の役員や保護者の方々が出迎えるなか、全員無事に市役所に到着しました。

20日の午後には、第1回甲斐市子ども子育て会議が開催され、私が会長となり、昨年度の子ども子育て支援事業の実績と今年の放課後児童クラブの状況、保育園の入所状況などについて説明がされました。

23日の午後、定例の教育委員会課長会議を開催し、教育委員会に提出する案件などについて協議を行いました。

25日の午前には、甲斐シティ・ロータリークラブ主催の第14回甲斐市内中学生交流野球大会が開催されました。教育長のあいさつの中で、市内の中学校5校の選手、生徒が集い、交流を深める機会として、良い機会を与えて頂いた甲斐シティ・ロータリークラブのみなさんに感謝をしました。

本日29日の午後、第5回定例教育委員会が開かれております。

また、同時時間帯に葦崎警察署管内防犯弁論大会が開催されており、中村指導主事が出席しております。

以上、8月の諸報告とさせていただきます。

ありがとうございました。

## ○その他

### (1) 平成30年度運動会、学園祭への出席調整について

事務局

(資料説明)

小学校の運動会の出席者について決めています。

#### 【出席者の調整】

教育長

小学校運動会の出席者については次の通りとなりました。

竜王小学校に三澤教育部長、玉幡小学校に新海職務代理者、竜王南小学校に土屋生涯学習文化課長、竜王北小学校に内藤学校教育課長、竜王西小学校に梅原スポーツ振興課長、竜王東小学校に保坂図書館長、敷島小学校に長田教育委員、敷島北小学校に生山教育長、敷島南小学校に中込教育委員、双葉東小学校に加藤教育総務課長、双葉西小学校に柳本教育委員と決まりました。よろしくお願ひします。

中学校の学園祭の文化部門・体育部門につきましては委員の皆様方のご都合等もありますので、特に決めませんが、計画的に見学をしていただくということによろしいでしょうか。

一 同

異議なし。

### (2) 平成31年度県教育施策及び予算に関する要望書について

事務局

(資料説明)

教育長

ただいま報告がありましたこちらにつきましては、甲斐市だけでなくいろいろなところから出されたものを総括した内容です。また、今問題となっています統合型校務支援システムにつきましても非常に財政負担が大きいので、できるだけ県の補助金等のお願いをしていきたいと思ひます。当然県でも交付金などの他、システムの構築がありますので、そういったものを踏まえた上でのお願いをしました。この中で、できるだけ多くのものが支援できるよう要望活動をさせていただいています。何

かご意見、ご質問はございますか。

委員

言葉の関係なのですが、5ページの(7)事務職員の複数配置及び加配の拡大という件がありますが、複数配置と加配はどう関係するのでしょうか。複数配置の拡大を行っていけば加配は必要ないのではないのでしょうか。ここでいう加配とは何を意味した加配なのか。複数配置の拡大とした方が受け取りやすいのではないかと思います。

教育長

分かりました。ちなみに、竜王中学校はどういう形でしょうか。

事務局

竜王中学校が複数配置になります。複数配置の拡大のほうが意味は分かりやすいかもしれませんね。

委員

そうですね。

教育長

ありがとうございました。新聞資料では国でもエアコンの関係がまだまだ九州や四国が低い比率ということです。先ほど委員からもお話があった愛知県豊田市の熱中症の件でも、豊田市はトヨタの会社もある非常に裕福な市なのですが、やはりエアコンは付いていないそうで、愛知県自体が低い比率となっているようです。最初は耐震に重きを置いていて、エアコンの方が後回しという状態だったのですが、国では子どもが亡くなられたということもあり、国の補正予算で対応するということを言われています。市でも一応竜王地区と敷島地区は今年から本格稼働しているのですが、双葉地区につきましてはエアコン設置から16年経っていますので、入れ替えということを視野に入れながら提示していきたいと考えております。その他ご意見、ご質問はございますか。よろしいですか。

一同

異議なし。

(3) 平成30年度第2回管理主事市教委訪問について

事務局

(資料説明)

教育長

学校訪問は、管理主事は個人面接となっております。

ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同

異議なし。

(4) 平成30年度「やはたいぬくん こどもあいさつ運動 字をおぼえようキャン

ペーン」について

事務局  
教育長

(資料説明)

実はこれは昨年から始まった運動でして、昨年は教育委員の方々にも、どういったタイトルが良いかなどご協議をしていただきました。昨年は全校児童を対象とした全校集会で対応しましたが、11校の小学校全校というのはなかなか難しいものがありまして、実施できませんでした。今年度につきましては全11校を対象と致しまして漢字ハンカチを新1年生へ配る予定です。1学期で覚えた漢字、2学期で覚える漢字がありますので、一応2学期で予定を組んでおります。去年行った中で検証をしますと、学校の子どもたちも喜んでおりまして、全校集会の中でも児童会役員やあいさつ運動の子どもたちも一緒に登校時にあいさつ運動をしてくれたり、全校集会の写真撮る際、やはたいぬと一緒に喜んで写真に写ったという経過があります。ただし、反省点としては、急なことだったので全校集会の時間が取れずに11校周ることができませんでした。今年は早めに予定を組み、1、2年生を対象とした学年集会を行おうと考えております。

委員

結構、学校教育の予定が詰まっているので、全校よりも1、2年生を対象にした方が予定は空いていると思います。そういう面では、新1年生の記憶が新しい中でやってもらえばいいと思います。

教育長

その辺は昨年の反省を生かしまして、今年はハンカチのプレゼントもあるので早めに、1、2年生の集会でやっていこうと思っております。

委員

やはたいぬくんへ手紙を出すところの内容に、『教師が内容等を確認した「やはたいぬ」あて手紙』とありますが、教師が内容を確認するというのはどういう意味でどういう目的なのでしょうか。

事務局

子どもの感性を大事にして手紙を書くということは当たり前なのですが、字を覚えようキャンペーンの一環としてやはたいぬくんへ手紙を書くので、読む人がいるということが前提で、高学年の手紙を書く授業と同じように、あなたの書いたものが相手にどのように伝わるのかということを見てもらって、やはたいぬくんへちゃんと読めるかどうかという意味での確認をしていただきます。

委員

先生の添削指導が入るということでしょうか。

事務局 添削指導というよりは、例えば、メモのようなものをそのまま出した  
りしないように相手に出す内容としてはどうか、このままでいいのかな  
などをサポートしてもらうような形です。

委員 わかりました。

委員 1年生だけでも700人くらいいるのでしょうか、大変なことですね。  
全員が出すことが原則のようですから、どんな返事が返ってくるのか期  
待しそうですね。全員分返事を考えるのも難しいですね。

委員 返事は個々に返すのですか。

事務局 個々に返します。

事務局 去年始めたときに、構想の中にこの手紙というのがありましたが、去  
年の年明けはずっと学校集会だったのでなかなか時間が取れず、今年こ  
そはやりましょうということになりました。返事については、一言で良  
いかと思います。「ありがとう」「がんばってね」などでも、やはたいぬ  
くんから一言もらえたという事が大事だと思います。子どもたちは思い  
を込めて沢山書いてくれているかもしれませんが、ひとつひとつ対応と  
いうのは難しいところがあり、なるべく皆に返事を送りたいので、一言  
でも、やはたいぬくんに対するお礼を大切にしたいというところもあり  
ます。手分けして書くこともできますが、返事をもらった子ども同士で  
やはたいぬくんの字が違うなんてことになるかもしれませんので、その  
辺はまた打ち合わせをしていきたいと思っております。

事務局 やはたいぬくに吹き出しを付けて、「みんなもがんばろうね」なんていう  
形でもいいかもしれません。

委員 それで良いと思います。「がんばれワン」なんていう感じで良いと思  
います。

委員 改まってる文章は面白くないですからね。

委員 我々が考えている手紙のやりとりとはまったく違う形で子どもと接す  
るように、やはたいぬくに親しみを持ってもらう方が効果があるので  
はないでしょうか。

委員 もし、質問が来てしまったときは、答えがないなんてことになるかも  
しれませんね。

事務局 そうですね、今までも「何歳ですか」などいろいろ質問はありました。



委員 質問ではなく手紙であるという事を決めてありますから、大丈夫だと思えますが、そこら辺を先生に見てもらえばいいのではないのでしょうか。

委員 1、2年生なので、その質問を取っておいて、来年にその質問に対する答えを生徒に話したり、やはたいぬくんの説明文を配ったりなどしてはいかがでしょうか。市長が子どもたちの手紙を読むのかは分かりませんが。

教育長 市長は必ず読みます。では、9月3日の16校会で今回のポストを設置して手紙を書いてもらう趣旨と、教師が内容を確認する趣旨、返事を出す趣旨などをお伝えしたいと思います。うまく伝えないと先生方の多忙化につながってしまうので、せっかくやる事がマイナスになってしまうと困るのでそこだけは気を付けたいと思います。他にご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同 異議なし。

(5) 中北地区教育委員会連合会 県外研修について

事務局 (資料説明)

教育長 こちらの研修先につきましては、今年度は昭和町が事務局となり色々ある中でこちらに決まりました。負担金につきましてはお昼代が自己負担となっておりますのでよろしくお願いいたします。現在の段階でご都合の悪い委員さんはいらっしゃいますでしょうか。よろしいですか。

一同 異議なし。

(6) 「甲斐っ子安心メール」の登録状況について

事務局 (資料説明)

教育長 この「甲斐っ子安心メール」の活用状況は、やはり不審者情報が多いのでしょうか。

事務局 そうですね、あとは運動会等の延期の情報や今年は暑さ対策で、プールの中止情報に多く活用しました。

教育長 持っている人は良いのですが、持っていない人にはどのような対応をしているのでしょうか。

事務局 できるだけ登録するように担任から連絡はするのですが、どうしても

登録できないというところもありますし、去年の途中からシステムが変わって改善はされてきているのですが、受け手側の問題でエラーが出てしまったり、その設定をなかなか変えてくれなかったり、設定の仕方がわからないなどといった方々もいます。そういったご家庭や、そもそも登録していないご家庭についてはお友達から転送してもらうなどして対応していただいています。インフルエンザが流行って急きょ授業を中断するなんていう時には、未登録者をピックアップして、個別に電話をするなどしております。

教育長                   あえて登録をしないという家庭はあるのでしょうか。

事務局                   理由までは聞かないので分かりませんが、あえて登録をしないという方も中にはいるかもしれません。

教育長                   本人も情報が届かないのは困ると思いますけども。

事務局                   登録してくださいという通知も出すのですが、それにも反応してこないという状況です。

教育長                   子どもたちの安全のこともありますので、なるべく理解をしてもらって100%にしていきたいですね。

事務局                   前年の冬の入学説明会の折には、入るものですよという言い方で説明をするなどという工夫はしております。

委 員                   未加入の人はつかんでいるという話でしたね。それはそれで対応していくという事ですよ。

事務局                   そうですね。

委 員                   こういうことで問題になるのは、学校からの連絡を知らなかったということが一番ですよ。それをよく見てもらうという事と、未加入の方々は学校で把握しているという事でしたので、連絡を忘れないようにしてもらうということですね。

教育長                   そうですね。その他ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一 同                   異議なし。

(7) 平成 30 年度全国学力・学習状況調査の結果について

(8) 平成 30 年度山梨県学力把握調査の結果について

教育長                   この2つの議題につきましては、関連がありますので一括して説明を

お願いします。

事務局  
委員

(資料説明)

大雑把に見れば、全国とそんなに変わらないですね。学校に指導をしなくても、これを見れば自分の所がどうかなんていうのは一目瞭然に分かってしまうし、他校も分かってしまうので、このままにするなどということはないと思います。また指導監が学校訪問等をする際に触れていただければそれで良いのではないのでしょうか。すごく下がっているわけでも、バラつきがあるようにも見えませんが、問題も年によって違いますし、問題が違えばどのような結果が出てくるか分かりませんので参考資料として確認しておけば良いと思います。

教育長

これはあくまで結果であって、これをどのように生かしていくか、冷静に判断してどのような形で取り組んでいくか、これが学校の課題であると思います。そこは学校の校長先生、教頭先生、教務主任、学校教育課長を中心とした中で各学校の取り組みをホームページで公表しておりますので、そちらにつきましては、こちらの方でも進捗管理をして、それが結果に反映されれば一番良いことなので、期待をするところです。

また、質問紙の関係ですが、例年「甲斐市の子どもたちが今住んでいる地域の行事に参加していますか」という項目においては非常に高い数値を見せています。地域活動につきましては小さい時から参加しているということでした。これは子どもクラブや育成会での成果であると思います。また、「理科の授業で、自分の考えや考察を周りの人に説明したり発表したりしていますか。」という項目は例年数値が低くなっています。これにつきましても各学校の先生方が冷静に判断しておりまして、理科の取り組みにつきましても対応してもらえるとと思います。

委員

7ページの24番が大きくマイナスになっています。「地域の大人（学校や塾・習い事の先生を除く）に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることはありますか」という項目ですが、これは本人には参加したいという気持ちがあってもそういう場がないということで低いのか、地域の行事やボランティアに参加しても、この項目とは関連が無いという事で低いのでしょうか。

事務局

おそらくですが、回答した子達は「勉強やスポーツを教えてもらった

ことがありますか」ということをそのままの意味で捉えて、地域での行事に参加したとしても勉強を教えてもらったということにはならないと考えて答えたのだと思います。ボランティアに関しては、荒川の清掃も一緒にやっていますが、あまり子どもたちはそれらに相関関係を持って答えてはいないのではないかと思います。

委員

中央市では、ボランティアの方が勉強を教える教室が立ち上がりましたよね。そういうものがあれば生徒はこぞって行くのでこの項目の回答が少しはプラスになるのではないのでしょうか。

事務局

教員のOBを活用してる地域もありますので、そういったものができて、学校に行くようになれば、あるいは土曜日に総合型スポーツクラブといった形で、スポーツをやるからどうぞという発想があればこの数値も上がっていくのかもしれないですね。なかなかそれが難しい状況だと思えます。

委員

地域の行事はどの地域でどういうふう子ども達が捉えるかによっては大きな違いが出てくると思えます。地域によっては大きな範囲での地域という捉え方をしているところもあるだろうし、集落的なものという捉え方をするところもあるだろうし、今はそういった集落で何かをするということも無くなっているから、参加してるかどうかというに参加できないということになってしまっています。何がどうなのかが意図的に見えなくて、子どもはなお敏感に反応しなければ数値はすごく変動してしまうと思えます。

確かに、委員が最初に言ったように、読書をすることによって貧困の差などある程度埋めれるものがあるけれども、最終的にそれを乗り越えて突破できてというのは難しいと思えます。経済的にとても苦しいと思えます。その辺をどうしていくのか、そこで給食費の無償化をしていったら、改善されるものもあるのではないかと、国への要望として提起していますが、いろいろなものがこの結果に関連しています。お祭りなんかは消滅せざるを得ない自治体もあるだろうし、色々なことを考えてみてもらえないと、適切な質問かどうかっていうのも検討してもらわなければならないと思えます。

でも、こうやって見ると、数値がすごく動きましたね。やはりいろい

ろなことに取り組ませることで子どもたちが目に見えて変わっていることが分かります。

委員 学校訪問なんかでも違いが出てますね。

委員 そうですね。

委員 あとはこの資料を与えたところで各16校がどう捉えるかということですよ。それを統一して、市で指導して、理解させて、学校でどうして行こうかという流れが出来てきています。

教育長 結果は結果ですので、今後はこれをどういう活用をするのが、今後子どもたちを伸ばせるかどうかということで、先生たちにかかっているところです。

委員 今は玉幡中の人も竜王中の人もあれだけの授業の中で、子どもたちが本当に落ち着ける環境になってきているけれども、やはりここから結果に出てくるまでが時間がかかるころだと思います。そういった部分は改善できると思います。

委員 そういう調整をしてあげるということですね。現場に任せるしかありません。必要な要望があれば検討していくという事ですね。

委員 今回のこの資料はとても読みやすい良い資料でした。

事務局 この資料の形をまた少し変えて、学校に配布します。とにかく先生方にこのままで良いという事と、やってきたことは間違いではないのだということをお伝えしていきたいと思います。反省ばかりのところから先に進んで、これでいいのだと伝えたいです。学校の課題はもちろんしっかりと捉えていただいて、その上でこの方向性で行こうという事は話していきたいです。

教育長 そうですね。その他ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同 異議なし。

#### (9) 平成30年度山県大弐書道展入賞者について

事務局 (資料説明)

教育長 表彰者の各小学校を見ますと、11校がもれなく入っている状況です。例年同じ人が選ばれるということはあるのでしょうか。

事務局 そうですね。

教育長 名前は伏せられているので、やはり、本当に上手な人が選ばれるので  
しょう。

事務局 教育長が仰る通り、11校全てに1人以上の表彰者がいて良かったと  
思いました。連覇という事になると、昨年は硬筆の部で入賞された方が  
4年生になり毛筆の部で入賞されたということと、6年生で昨年、賞を  
貰った人が連覇しているのですが、銀から金にランクアップしているな  
ど成長がみられます。

教育長 その他ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一 同 異議なし。

(10) 平成30年度甲斐市図書館特別整理期間について

事務局 (資料説明)

教育長 今年は図書館システム入替と図書ラベル貼替もありますので、13日  
間4館全てが閉館となってしまいます。利用者からしてみると非常に長  
い期間ですが、業者でも13日間が一番短縮されているとのことでした。  
なるべく利用者の方々にはご理解をいただき、早めにホームページなど  
で周知していきたいと思えます。

システムが分かれていて、3館休館しても必ず1館はどこか開いてい  
ますよという事が言えればよかったのですが、やはりシステムなのでそ  
ういうわけにはいきませんでした。何年に1回は必ずこのような形にな  
ってしまいます。

事務局 7年前にシステムの入れ替えをして、今の形になったのですが、その  
時に一斉に休館という形で対応しております。

教育長 利用者の方から苦情も沢山来ると思えますから、図書館では丁寧な対  
応をよろしく願いいたします。

委員 その他の(2)ですが、同一データベースである学校図書館のシステ  
ムも停止とありますが、学校図書館でも貸出等はできないのでしょうか。

事務局 はい、利用できなくなります。

委員 そうなのですね。学校図書館もラベルの貼替はするのでしょうか。

事務局 はい、行います。それは先生にお願いします。

委員 そうですか、大変ですね。

事務局                    そうですね、本の貼替が重たい作業でして、ラベルは全国どこでも同じものなのですが、その見直しという事で、甲斐市は大体公共図書館で50万冊以上あるのですが、その中で1万冊ちょっとが今回の貼替で数字が変わってしまう対象になっておりまして、例えば、棚の場所がちょっとずれてしまったりします。

事務局                    学校の方でも、司書の先生と打ち合わせをしながら、このくらいの期間で閉館になるということはお知らせをしていきます。

教育長                    その他ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一 同                    異議なし。

(11) 9月の行事予定について

事務局                    (資料説明)

委 員                    地域教育フォーラムの場所が楕形あやめホールとなっておりますが駐車場は大丈夫なのでしょうか。

事務局                    あやめホールは車を取ってありますので、集まっていたら一台で向かうことができます。

委 員                    先日甲府市の方で猛暑のため運動会が中止という話があり、甲斐市でも16校会で話し合いをするということになりましたが、その後運動会の中止についてはどうなったのでしょうか。

事務局                    国の方から、猛暑の関係で夏季休業を延期するのであればそういう措置を取っても良いですが、その代わり冬季休業や土曜日の授業で穴埋めしてくださいと言われてました。甲斐市については教室にエアコンが入っているので、授業については支障ないだろうと思いますが部活動や学園祭や運動会の練習については十分な配慮が必要であると先生方にも伝えてあります。夏休みの延期は無しで、運動会や学園祭についても校長先生方にもお聞きしたのですが、既に行事が入っている中で設定をしているので、動かすことは難しいという事です。甲府市の場合は、結局小学校の運動会については動かしてはいないのですが、学園祭だけがちょっと動いたということでした。こちらも特別動かすという事は考えておりません。学園祭については、早いのですが、取り組みについては各自に給水を任せるのではなく、一斉に給水のタイムを設けたり、学園祭当日も、

P T A会費の実費にはなるのですが、冷房装置のレンタルをしたり、ゆとりをもったプログラムを組んだり、30分おきくらいに休みを取るなどの対応を取っているということですので、特段今は変更ありません。

教育長 万全な対応を取るという事で、また16校会で間違った対応はしないよう伝えたいと思います。

委員 子どもばかりでなく、大人も同じですよ。場所取りの人や、見ている人の事も考えてあげないといけませんね。

事務局 9月29日なので、今のような状況は改善されていると思うのですが、学校の方も最近は何となくトラックの周りを地区ごとに区切って応援してくださいというのではなく、ビデオスペースを取ったり、自分の子どもたちが出てくる時に入れ替えて見てもらったりなど、都心の学校のようになっています。また、キャンプテントを張るご家庭も多いのですが、やはりあれを前に置かれると後ろの人が見えにくくなるなど、非常に苦労しながらP T Aの役員さんたちと対応している状況です。張りきれない学校もありますからね。

委員 体育館などを解放してあげて、休憩所にするなど、何か考えていかなければなりませんね。練習の時も大変ですよ。

事務局 練習期間は2週間ほどですね。

委員 昔、子どもの小学校の運動会の時に、餅をのどに詰まらせたおじいさんがいらっしゃいましたが、救急車を呼んだのにテントやシートがあり中に入ってこれず、あわてて通路を作ったということがありました。万が一の場合に、救急車の通り道を想定しておかないといけませんね。

事務局 既に、決めてあります。救急車を呼ばないまでも、職員で対応するという体制を作っています。

教育長 ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同 異議なし。

○閉会

事務局 本日、本定例会に付議された議案の審議を全て終了したので本定例会の閉会を宣する。

閉会時間 午後3時30分